

その他 ご意見・感想など（勉強会終了後のアンケートなどの抜粋）

勉強会を終えての感想

- ・参加している皆さんが、問題意識をもって日々生活されていることをあらためて感じた。
- ・高砂地区の道路環境の現状を知る事ができ、有意義であった。
- ・中川の水辺環境整備の動向や公園の整備について、たくさんの考えを聞くことができた。
- ・高砂地区が区内の交通ネットワークの中心になりうる可能性が示され、希望が持てた。

その他のご意見・ご要望など

- ・勉強会の前半の説明が長く、時間がもったいなかった。
- ・フリートークのような意見交換をしたいのでワークショップの時間をもっと確保したい。
- ・雨天でもあったが、参加者を増やすように、もう少し参加PRが必要と感じた。

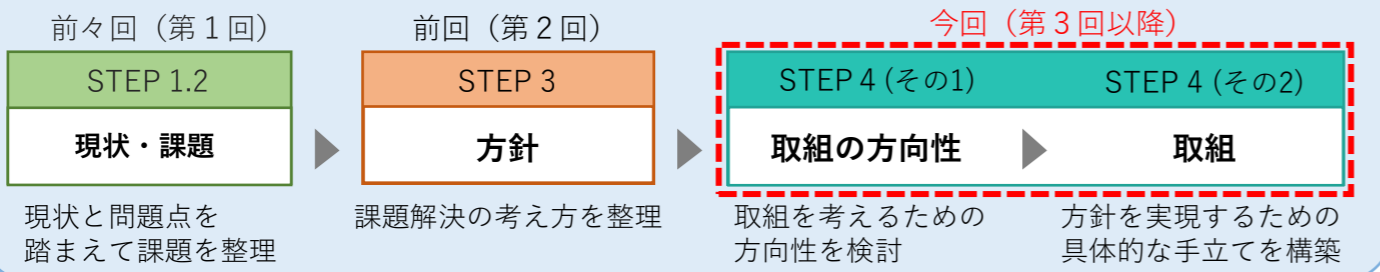
↑いただいたご意見を踏まえて、次回以降の勉強会に活かしていきます。

ワークショップの進め方



これまでの勉強会で整理した高砂地区の目指すべき「まちづくりの方針」に基づき、今回（第3回）はワークショップ形式で「取組の方向性」について意見交換などを行いました。次回は「拠点エリアのまちづくり」について考えていきたいと思ひます。

高砂地区のまちづくりを考えるための4つのSTEP



次回（第4回）の勉強会について

テーマ：～拠点エリアのまちづくりを考える～

- ・駅前拠点エリア・駅東拠点エリア・創出用地エリアのまちづくり
それぞれの拠点エリアで賑わいの創出が期待されます。
事例も交えて、まちづくりの取組について考えていきます。
- ・まちづくりの進展に伴う交通ネットワークのあり方 他



日時：令和6年2月2日(金) 19時から

場所：高砂地区センター 3階ホール

※ 勉強会会員の方には、別途、開催案内を送付いたします。

発行元：高砂地区開発協議会 会長 関根芳夫

協力：葛飾区 都市計画課 高砂地域整備担当係 黒崎、松本、鈴木

<連絡先> 電話：03-5654-8344(直通) FAX：03-3697-1660

HP：「高砂地区開発協議会について」



<HPはこちら>

高砂地区

まちづくり勉強会ニュース

第3号
令和5年12月

令和5年6月に開催した第2回に続き、第3回の勉強会を開催しましたので、その内容をお伝えします。なお、この会は、高砂地区開発協議会主催の勉強会となります。

第3回 高砂地区まちづくり勉強会

日時：令和5年10月4日（水）

場所：高砂地区センター 3階ホール

参加者：勉強会会員 22名

（自治町会及び商店街からの推薦者及び一般公募者）

内容：『都市基盤の整備とまちづくりを考える』をテーマに開催

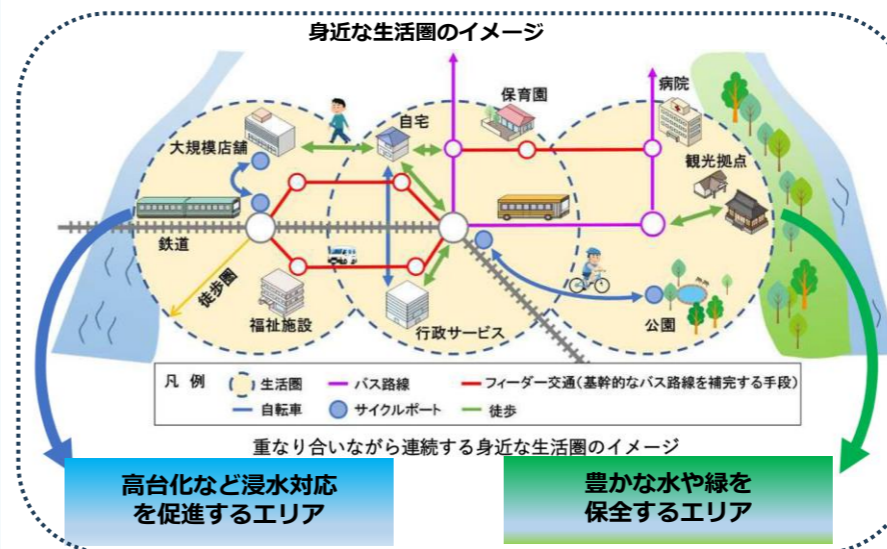


【第3回勉強会の様子】

前半は交通ネットワークの在り方や駅前広場・アクセス道路の役割及び自然環境の活用などについて勉強し、後半は主にまちづくりの取り組むべき内容の方向性についてワークショップで議論しました。

交通ネットワーク（総論）

- 葛飾区の都市構造は、都心まで30分程度でアクセスできる交通利便性を活かして、区内の各地の都市機能集積「拠点」を、道路や公共交通の「ネットワーク」で結びつける、多核連携型の構造の形成を目指しています。
- 高砂駅周辺は、葛飾区の「広域拠点」のひとつとして位置づけられており、※身近な生活圏としての機能の充実が求められます。



※身近な生活圏のイメージ

- 円滑な交通を可能にする道路網の形成、自転車や歩行者などが安全に利用できるゆとりある道路空間を整備
- 様々な交通手段が充実し、移動距離や目的に応じた交通手段を選択できる交通利便性の高いまちを目指す
- 鉄道駅等を中心とした徒歩や自転車で利用できる身近な生活圏に、日常生活に必要な商業施設、公共施設等の機能を配置
- 複数の生活圏が重なり合いながら、隣接する生活圏の機能を補完し合う

出典：葛飾区都市計画マスタープラン素案（R5）より作成

高砂地区における交通ネットワークの考え方

高砂地区は、鉄道の利便性の高さを活かした複合的な都市機能を有する「広域拠点」として、以下のネットワーク機能の強化が求められます。

- 鉄道網による国際拠点との連携を活かした結節機能
- 周辺駅の生活圏との繋がりをもつ、道路・歩行者・自転車・公共交通等の結節機能
- 各拠点エリアや周辺地域との回遊性を向上
- 多様な交通機関の乗り継ぎのしやすさ

ワークショップ 都市基盤の整備とまちづくり 取組の方向性

《第3回勉強会の意見からの抜粋》

A 交通ネットワーク（自動車）

第2回の勉強会でまとめたまちづくりの方針（案）

- バス、タクシー、コミュニティバス等が連結されたスムーズに移動ができるまち
- 都市の安全性を高めるために幹線道路の拡幅整備 など

自動車ネットワークの充実

地区全体（84ha）で道路が狭くて車が通れないことが課題。拠点間を結ぶ道路は通行しやすい道路としていくことが重要である

大型車両は都市計画道路での通行を基本とし、アクセス道路には、不要な大型車両が入らない計画が必要である

鉄道立体化後、線路南北の交通ネットワークを強くする計画とする。線路南北の行き来がしやすいようにする

幹線道路の整備

アクセス道路を拡幅し、歩行者・自転車の安全な通行空間を確保することが重要である

高砂駅から柴又へ抜ける道について、散歩をしたくなるような空間づくりを検討する必要がある

防災を見据えた道路整備

幹線道路の整備は都市の安全のためにも必要である（避難、火災分断のため）

高砂地区は細街路が多いため、緊急車両や一般車両が通りやすくなるよう、防災上の対応をとることが重要である



新たな交通機能の検討

次世代のモビリティの利用を見据えた道づくりを考えることが必要である

都心では電動キックボードの通行に課題が生じており、高砂地区でも検討すべきである

C 駅前広場・アクセス道路

第2回の勉強会でまとめたまちづくりの方針（案）

- 駅前広場を整備して、バスの利便性を高める
- 災害時は避難できる場所として、駅ビルなどの整備を推進 など

駅前広場の整備による交通結節機能の強化

高砂駅周辺で車が混雑や滞留しないよう、うまく交通処理することを検討する

高砂駅から柴又など周辺拠点へアクセスできるハブ（中継地点）になるよう検討する

高砂駅は広域拠点の駅であり、災害時などに駅前広場に人が溜まるように検討する



アクセス道路の整備イメージ

アクセス道路等の整備

アクセス道路の拡幅整備については、適切な幅員で考えていくことが大切である

アクセス道路を水辺へ繋がるシンボル道路として整備し、魅力的な空間になるよう検討する

駅前広場（北口）のイメージ



バス乗降場・タクシー乗降場・移動制約者用停車スペース など

当日のワークショップは、A～Dのテーマについて意見交換を行いました。そして、最後に各班からテーマ毎に「取組の方向性」について発表を行いました。

※当日の意見（付箋コメント等）を可能な限りそのまま記載していますが、一部読みやすいように修正しました。

B 交通ネットワーク（歩行者・自転車）

第2回の勉強会でまとめたまちづくりの方針（案）

- だれもが安心して回遊できるまち
- 駅周辺の一体化を図り、歩いて楽しい賑わいのあるまち など



人を中心とした交通環境の創出

歩行者、自転車、みんなが安心して往来できるようにすべきである

ベビーカーやシルバーカーが、安全に通行できる歩道を整備すべきである

高砂3～5丁目は行き止まりの道が多く、まずは歩行者が歩きやすい道を整備することが重要である



賑わいの場としての道路



拡幅整備後の補助284号線

鉄道立体化に伴い側道が整備されるので、歩行者や自転車のための空間として、活用することが重要である

鉄道車庫の移転により、鎌倉周辺の東西方向の動線が分断されるため、鉄道車庫上空などに通路の整備を検討すべきではないか

高砂地区センター前の通りは商店街で、自動車、自転車、歩行者が多く、歩道の段差等で危ない状況があり、整備を要するのではないか

自転車利用環境の向上

自転車と歩行者を分けた安全な道ができるかを検討すべきではないか

買物客の自転車が歩道にあふれて危ないときもあるので、商店街で駐輪場対策を考えていく必要があるのではないか

D 自然環境（公園や水辺）

第2回の勉強会でまとめたまちづくりの方針（案）

- 豊かな自然を活かした多世代が憩えるまち
- プロムナードやベンチがある快適な水辺空間 など

自然豊かなまち

住宅地の中でも、小さい公園や街路樹を整備し、緑が感じられる場所を増やすことが大切である

人が集まることで、防犯やゴミの問題が懸念されるため、それに対応する仕組みが必要ではないか

公園の整備

高砂北公園について、ポール遊びが自由にできる公園は貴重なので、今後も維持していくよう検討すべきである

鉄道車庫の跡地を交通公園のように整備して、子ども大人も楽しめる公園にできないか検討すべきではないか



ポール遊びのできる公園



音楽祭等のイベントに活用

水辺を活かしたまち

中川かわまちづくりと関連して、高砂駅から中川・新中川までの行きやすい環境整備を検討する必要がある

川沿いの道について、高砂橋の下を繋げるなど、川沿いの動線を検討する必要があるのではないか

京成線と新金貨物線が交差する高砂橋あたりは、鉄道好きには魅力的な場所なので、これを活かした整備を検討すべきではないか



今回取り上げた各テーマについては、今後の勉強会でも継続して検討します